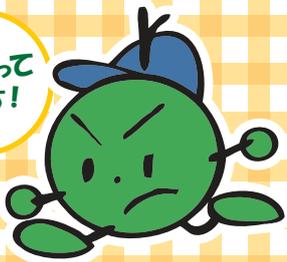


がんばって  
います!



# こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～

## 青山エコキッズ大森 (伊賀市)

- ・会員数2名 ・サポーター数3名
- ・クラブの構成 家族
- ・代表サポーターの大森さんに聞きました



いつどのよう  
にできたのですか?

青山エコキッズ大森は、2001年(平成13年)春に発足しました。長女が小学校3年の時、こどものためになる活動はないかと探していた矢先、公民館でこどもエコクラブ会員募集のチラシを見つけたのがきっかけでした。

青山高原の中の住宅地での活動ですが、少し足をのぼすとすぐに自然あふれる環境がまっています。“かけがえない地球にいいことしよう”を合言葉に現在も活動しています。



どのような活動  
をしていますか?

最初は自宅周辺のゴミ拾いから始めました。またチューリップの球根を植え観察。アクリルたわし作りについて。その成果をまとめ壁新聞作品を応募し、2002年に「こども地球環境の集い」に招いてもらい全国の仲間と琵琶湖で3日間過ごしました。

こども環境特派員三重県代表として学習する機会をいただいたことにより、滋賀県の小学5年生が乗って学ぶ

学習船「うみのこ」に乗船し、あらゆる方向から琵琶湖を体験しました。



写真①学習船「うみのこ」

講演ではC.Wニコルさんから「森と海、水がたぐく世界の環境」という貴重な話を聞きました。一番素晴らしいのは、活動した事をそれぞれまとめ、新聞記事として掲載してもらったことです。地域に発信するという役目を果たした経験はとても貴重でした。

現在継続している活動としては、分別によるリサイクル活動、生ごみのたい肥作り、廃油せつけん作り、アクリルたわし作り、ツバメの観察、食べられる野草のてんぷら作り、ほたるの観察会参加。また、サポーターは電力工

ネルギーの勉強会・見学会等の参加による報告会です。



写真②野草のてんぷら作り



どのようなこと  
を子どもに伝えたいですか?

私たちのような活動は、日々皆さんがしていることです。だから環境に関する活動ならなんでも“エコロジカルあくしょん”ですね。地球を守るために出来ることをコツコツと続けていきたいと思います。

写真③雪だるまを作りました!



## こども エコクラブとは

- 入会費・登録費無料
- お問い合わせは  
環境学習情報センターまで

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。



こどもエコクラブイメージキャラクター「エコまる」  
<http://www.j-ecoclub.jp>